広報
日大山形
第 58 号
平成25年４月27日発行

輝く瞳

希望の春

入学式

新たな一歩

平成二十五年度 高等学校入学式

～リーダーとしての資質をたかめよ～

まだ寒さが残る四月七日、平成二十五年度入学式が挙行された。国歌斉唱、入学許可に続いて、学校長式辞が新入生三八八名に述べられた。

学長代理として、通信教育部長福田弥夫先生は告辞の中で、常に疑問を持つことと「自分で考える」ことの大切さを諭された。

それに応えて新入生代表菊地彩花さん（宮内中出身）が、「大きな志を抱き、常に向上心をもって励んでいく」ことを力強く宣誓した。

折しも日曜日と重なって、保護者の方も例年になく多く、新たな第一歩を踏み出そうとするわが子の成長に、熱い期待を寄せていた。

〈学校長式辞〉

希望の春、その生命の息吹がますます強く感じられる、この佳き日、平成二十五年度、日本大学山形高等学校入学式を挙行するにあたり、日本大学通信教育部長、福田弥夫先生をお迎えし、桜華同窓会会長、菊池敬二殿をはじめ、ご来賓各位、ならびに役員各位のご臨席を賜り、また、保護者の皆様のご列席をいただきましたことは、私どもにとりましてこの上ない喜びでございます。教職員を代表して、厚く御礼を申し上げます。

さて、高等学校三八八名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは、本校の厳しい入学試験において、学業・人物ともに優秀と認められ、多くの志願者の中から選ばれて入学されました。皆さん一人ひとりの今日までの努力を讃えるとともに、お祝いを申し上げて、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。

日本大学学長代理
通信教育部長 福田　弥夫

皆さんは、入学の喜びと、高校生活への期待に胸を膨らませ、また一方で、漠然とした不安を抱いているのではないでしょうか。本校には情熱あふれる誠実な、真心を持った先生と心優しい先輩が待っています。どうか一日も早く本校の生活になじんで、明るく楽しい学校生活を過ごしてください。

日本大学は、山田顕義伯爵によって、明治二十二年、創立され、わが国最大の総合大学へと発展し、力強い歩みを続けています。

本校は、昭和三十三年に山形学園山形第一高等学校として創設され、昭和三十七年に日本大学の付属高校となり、日本大学の教育の理念と目的である『自主創造』に基づき、高等学校創設五十余年の節目を迎えました。その間、三万五千名を越える優秀な卒業生を輩出し、「日大山形」のゆるぎない伝統を築き上げて参りました。

この恵まれた環境のもと、これまで以上に教育の「質の向上」をめざすべきものと考えます。教職員各自が自己研鑽に励み、皆さんと一緒に成長できる学校づくりをさらに前進させていきたいと考えています。

さて皆さん、日本にとって大事な隣国の中国・韓国において、「リーダー」が交代しました。

近藤　博七 校長

従来とは異なる価値観や仕組みが作られようとしています。今までよりも一層複雑化する社会の中で生きていくための力を養うには、まさに高校時代に身に付けた教養と経験が土壌となります。つまり、高校で学ぶ時期は人間にとって他のどの時期にも増して、重要な意味を持つと考えられます。人格形成に大きな影響を与える多感なこの時期にこそ、明るく前向きな姿勢で自分の目標に向かって努力することの価値を実感し、一日一日を大切にして、友達とともに成長していくことの素晴らしさに気がついてほしいと願っています。「文武両道」の校風のもと、豊かな人間性と正しい判断力を持った生徒に成長してください。

今年は「巳」年です。蛇が冬眠から覚め、地上に這い出す姿を表しているともいわれ、「起きる・始まる・定まる」の意味で、また、脱皮することから「復活と再生」を連想するものです。わが国日本でも、リーダーが交代し、未来に向けて、復興、成長のための様々な施策が動き出そうとしています。皆さんには、夢と希望を胸に、力を養い、将来に備え、リーダーとしての資質をより高めてほしいと思います。

次に保護者の皆様に申し上げます。私ども教職員一同は、ご列席の保護者の皆様に対しまして、これまでのご苦労をねぎらい申し上げ、併せて限りない可能性に富む新入生の入学を心から祝福し、歓迎いたします。そして、本校の総力を結集して、教育成果を最大限に高めたいと決意を新たにしております。

しかし、教育の成果は学校の努力のみでは達成できません。保護者の皆様におかれましては、本校の教育方針をご理解いただき、密接な連携を保ちながら、積極的なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新入生の皆さん、二度とない青春時代を、勉強に、クラブ活動に、有意義に過ごし、本校で過ごした時間が皆さんの人生の中で最も輝いたものになることを心から期待して、式辞とし、次の言葉を贈ります。

「教育によって人は成長しない
自ら進んで学ぼうとする人が成長する」

新入生代表宣誓

平成二十五年度 高校一学年担当教員

主任　平　和典（情報）
副主任　遠藤　淳一（国語）
一組　園田　剛樹（地・公）
二組　木村祐太郎（数学）
三組　首藤　裕二（地・公）
四組　酒井　幹夫（英語）
五組　小山　恭子（英語）
六組　斎藤　陽平（理科）
七組　遠藤　淳一（国語）
八組　橋本　健志（理科）
九組　和田　京（数学）
十組　大江　和司（英語）
十一組　森谷　英治（理科）
副担任　太田　裕士（数学）
中村　紀男（保体）
永澤　良憲（地・公）
渡部　正信（国語）

◆学年付

後藤　綾子（国語）
佐藤　幸子（国語）
森岡　雅人（地・公）
仲島　達也（公・保体）
伊藤　寛和（数学）
青木　大和（数・保体）
板垣　和良（英語）
木村　恵李（英語）
ポール（英語）
設楽　未来（理科）
東條　文子（保・家）
岡崎　若華（家庭）
佐藤美喜子（音楽）

平成二十四年度 高等学校卒業式

平成二十五年三月一日、本校第一体育館にて平成二十四年度卒業式が挙行された。まだまだ春も浅いこの日、卒業生たちはそれぞれの思いを胸に最後の式典に臨んだ。一人ひとりの堂々とした態度。元気のよい返事。本校での三年間で大きく成長した彼らの門出の日であった。

受賞者

一、総長賞（学業部門）
三好　藍子（東根一中）
二、総長賞（体育部門）
上野世玲奈（立　川　中）
三、優秀賞（善行部門）
會津杏志郎（山形一中）
五十嵐大智（フォレストヒルズ・ハーザン中）
四、優等賞
三好　藍子（東根一中）
阿部　茉生（天童二中）
柏倉　隆史（大　江　中）
大泉航太郎（山形十中）
佐藤　史帆（山形六中）
五、皆勤賞　六〇名
六、精勤賞　一七三名
七、学校長賞　六〇名
八、大久保・矢野賞
(1)努力賞
森谷　琴音（東根一中）
小熊　健（東根一中）
鈴木　敬純（金　井　中）
橋間　拳（山形六中）
佐藤　杜人（山大附中）
齋藤　陽太（仙台館中）
小林　桜子（山形二中）
冨田　夢未（山形一中）
山村　一平（高畠二中）
髙橋　若菜（蔵王一中）
名和明佳里（東根一中）
髙橋　迪子（宮　内　中）
早坂　優希（山形二中）
佐藤　文哉（山　辺　中）
竹田理紗子（日大山中）
(2)功労賞
生徒会長
阿部　匡宏（日大山中）
総務員
花山　祐太（山形十中）
阿部　茉生（天童二中）
鈴木　健司（山大附中）
田中　邦明（山形十中）
佐藤　あや（山大附中）
総務員・団長
髙橋　玄（山形十中）
代議員議長
斎藤　森（蔵王一中）
代議員副議長
米谷　光樹（陵　南　中）
今川　諒祐（山形一中）
学級委員長
梅澤　秀幸（山形五中）
HR運営委員長
阿部　晴香（山　辺　中）
週番委員長
長岡眞太郎（山形四中）
保体委員長
本間　悠太（山形三中）
環境整備委員長
石田　直也（日大山中）
図書委員長
小嶋　彬嵩（天童一中）
女子部専門委員長
山田　茉奈（山形十中）
応援委員長
山本航一郎（山形十中）
運動部部長
押野　知佳（神　町　中）
文化部部長
菅　桂輔（山形六中）
環境整備副委員長
前田　光輝（山形二中）
HR運営委員副委員長
佐藤　未来（常　盤　中）
(3)体育賞
野球部
菅野　隼人（天童三中）
柔道部
秋葉　聖哉（天童三中）
バドミントン部
金山　純一（山形五中）
陸上競技部
松田　祥平（山形五中）
男子バスケットボール部
沖津　君人（山形六中）
ボクシング部
川合　丈（山形三中）
剣道部
星野　和馬（天童三中）
サッカー部
川崎　孝也（山形五中）
男子バレーボール部
佐藤　祥生（西　川　中）
水泳部
片桐　提也（天童四中）
スキー部
伊藤　真紀（鶴　子　中）
男子ソフトテニス部
西島　健太（山形六中）
男子テニス部
奥村　康平（陵　南　中）
男子ハンドボール部
寺崎　信吾（葉　山　中）
卓球部
荒木　研太（山形十中）
ラグビーフットボール部
髙橋　明宏（山大附中）
少林寺拳法部
庄司　貴大（山形九中）

表彰を受ける卒業生

ゴルフ部
水戸部晃祐（陵　東　中）
女子バレーボール部
児玉　優（山形五中）
女子ソフトテニス部
黒田　楓（河　北　中）
女子テニス部
松本侑里香（山形六中）
女子ハンドボール部
菱沼　千穂（山形六中）
女子バスケットボール部
伊豆田詩歩（山形四中）
(4)文化賞
生物部
佐藤　大斗（山形十中）
化学部
小嶋あさひ（山大附中）
英会話部
小川　奈桜（日大山中）
文芸部
鹿間　明花（蔵王一中）
書道部
木村　香菜（山形十中）
音楽部
吉田　達尋（山形六中）
吹奏楽部
伊藤　直人（山形四中）
華道部
髙橋　里奈（上山南中）
演劇部
奈良崎晃隆（陵　南　中）
写真部
櫻井　美咲（山形三中）
放送部
早川　瞳（山大附中）
漫画部
工藤わか奈（日大山中）
ダンスドリル部
奥山　恵（陵　南　中）
JRC愛好会
菅　桂輔（山形六中）
九、栄光のメダル
(1)金メダル
スキー部　二名
(2)銀メダル
ボクシング部　一名
男子バレーボール部　一名
(3)銅メダル
野球部　一九名
陸上競技部　二名
ボクシング部　六名
男子バレーボール部　二名
水泳部　三名
スキー部　二名
男子テニス部　八名
サッカー部　一九名
男子ハンドボール部　二名
ラグビーフットボール部　二名
少林寺拳法部　三名
ゴルフ部　二名
女子テニス部　四名
女子ハンドボール部　九名
(4)文化賞メダル
演劇部　七名
ダンスドリル部　二名
十、学外賞
(1)日本私立中高連理事長賞
（二月二十七日表彰）
生徒会長
阿部　匡宏（日大山中）

平成24年度 合格状況

（　）は過年度生の内数

● 日本大学　186(6)名

法学部	22(1)名	芸術学部	2名	工学部	23(2)名	看護専門学校	6名
文理学部	21名	国際関係学部	9名	歯学部	1名	歯科衛生専門学校	1名
経済学部	18名	理工学部	17(1)名	生物資源科学部	15名		
商学部	15(1)名	生産工学部	32(1)名	短期大学部	4名		

● 国公立大学・短期大学　54(14)名

北海道教育大学	4名	新潟大学	5(3)名	琉球大学	1名	高崎経済大学	2名
東北大学	3名	茨城大学	3(2)名	釧路公立大学	1名	首都大学東京	1(1)名
山形大学	21(7)名	電気通信大学	1名	秋田県立大学	1名	新潟県立大学	1名
福島大学	4(1)名	鳴門教育大学	1名	会津大学	1名	山形県立米沢女子短大	4名

● 日本大学以外の私立大学・短期大学　255(56)名

岩手医科大学	4(2)名	国士舘大学	3名	中央大学	5(4)名	日本歯科大学	2名
東北学院大学	14(6)名	駒澤大学	1名	上智大学	1(1)名	日本女子大学	1名
東北福祉大学	12名	芝浦工業大学	2(1)名	帝京大学	4(1)名	法政大学	3名
東北薬科大学	5(4)名	順天堂大学	1名	東海大学	3名	明治大学	3(1)名
宮城学院女子大学	4(1)名	女子栄養大学	1名	東京慈恵会医科大学	1名	明治学院大学	2(1)名
仙台白百合女子大学	5名	専修大学	1名	東京女子大学	1名	明治薬科大学	1(1)名
東北文教大学	6(1)名	聖心女子大学	1名	東京女子体育大学	2名	早稲田大学	2(1)名
東北芸術工科大学	15(3)名	跡見学園女子大学	1名	東京電機大学	1名	神奈川大学	5名
文教大学	1(1)名	創価大学	1名	東京農業大学	1名	神奈川歯科大学	1(1)名
北里大学	2(1)名	大東文化大学	2名	東京薬科大学	2(1)名	同志社大学	4(3)名
共立女子大学	2名	拓殖大学	1名	東京理科大学	1名	立命館大学	6(1)名
慶應義塾大学	2(2)名	玉川大学	1名	東邦大学	1名	東北文教大学短期大学部	4名
國學院大学	1名	多摩美術大学	1名	東洋大学	4(2)名	羽陽短期大学	2名

ほか

● 専門学校　61名

国立病院機構山形病院附属看護学校４名・山形厚生看護学校６名などを含め看護・医療系など25名

● 就　職　32名

公務員	15名	山形県警察官／警視庁警察官２名／西村山広域行政事務組合消防士／神奈川県警察官／自衛官10名
一般企業	17名	(株)カバンのフジタ／日新製薬(株)２名／ヤマリョー(株)２名／山形県護国神社／丸東商事(株)／社会福祉法人一幸会／(株)ヤマザワカスタマーサービス／(有)ボンむらやま／東和建設(株)／(株)天童ホテル／(株)ホテル王将／(株)一楽荘　湯坊いちらく　など

部活動報告

アベック出場!!
全国選抜高校テニス大会

全国選抜大会で一勝を挙げた男子硬式テニス部員

全国選抜大会で強豪校相手に善戦した女子硬式テニス部員

水泳部が躍動

左から佐々木友、古林毬菜、澁井柚実

平成二十五年三月十九日～二十四日に行われたシンガポールエージ選手権に日本代表選手として澁井柚実が参加した。また、平成二十五年四月十一日～四月十四日に新潟県長岡市で行われた日本選手権水泳競技大会に男子二〇〇Mバタフライで三年佐々木友が、女子二〇〇M背泳ぎで一年古林毬菜が出場した。社会人・大学生が入り混じる日本最高峰の大会に出場し自信をつけることができた。

運動部

国民体育大会

水泳部　少年B女子
五〇M自由形
七位　澁井　柚実（日大山形中）
一〇〇M自由形
六位　澁井　柚実（日大山形中）
四〇〇Mリレー
八位　澁井　柚実（日大山形中）
黒田　莉央（米沢三中）

スキー部
女子大回転
四位　上野世玲奈（立　川　中）
男子大回転
三位　小原　健汰（鶴岡一中）

全国大会

サッカー部
天皇杯全日本サッカー選手権大会　出場

男子バレーボール部
全国私学大会　出場

男子硬式テニス部
全国選抜高校テニス大会
一回戦　秋田工業（東北地区）　4－1
二回戦　東海大菅生（関東地区）　0－5

女子硬式テニス部
全国選抜高校テニス大会
一回戦　同志社女子（近畿地区）　1－4

水泳部
全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会
男子
一〇〇M自由形
出場　奥山　翔太（山形五中）
一〇〇Mバタフライ
出場　佐々木　友（天童一中）
二〇〇Mバタフライ
四位　佐々木　友（天童一中）
四〇〇M自由形
出場　佐々木　友（天童一中）
女子
五〇M自由形
出場　澁井　柚実（日大山形中）
一〇〇M　自由形
出場　澁井　柚実（日大山形中）
二〇〇M　自由形
出場　澁井　柚実（日大山形中）

スキー部
全国高等学校総合体育大会
男子大回転
六位　小原　健汰（鶴岡一中）
女子大回転
八位　上野世玲奈（立　川　中）
全国高等学校選抜スキー大会
男子回転
二位　深瀬　悟志（山形四中）
出場　長友　海夢（間々田中）
男子大回転
出場　雲野ジャスティン（信濃中）
出場　深瀬　悟志（山形四中）
女子回転
出場　渋谷　光（朝日中）
全日本スキー選手権大会
男子回転
八位　小原　健汰（鶴岡一中）
出場　上野世玲奈（立　川　中）

少林寺拳法部
全国高等学校少林寺拳法選抜大会
個人戦　出場
三部　諒太（山形七中）
大谷部一樹（日大山中）
髙橋　悠偉（葉　山　中）

新体操
全国高等学校新体操選抜大会
出場　佐々木真子（山形六中）

東北大会

男子バレーボール部
全国私学大会予選東北大会　優勝

女子ハンドボール部
東北高等学校ハンドボール選抜大会　五位

男子硬式テニス部
全国選抜高校テニス大会東北地区大会　団体戦　三位

女子硬式テニス部
全国選抜高校テニス大会東北地区大会　団体戦　三位
東北私立高等学校テニス大会　三位
東北インドアテニス選手権大会
ブリヂストンカップ（ジュニア）
ダブルス
二位　高内　麗（山　辺　中）

ボクシング部
東北高等学校新人大会　学校対抗　三位
Ⅰ部ピン級
三位　坪沼　智眞（山形十中）
Ⅰ部ライトフライ級
二位　佐々木智浩（上山南中）
Ⅰ部ライト級
三位　岡澤セオン（山大附中）
Ⅰ部ライトウェルター級
二位　飛塚　佑輝（山形二中）
Ⅰ部ミドル級
三位　増渕　浩太（蔵王一中）

スキー部
東北高等学校スキー大会
男子大回転
三位　堀田　祐作（大　朝　中）
女子大回転
三位　渡部沙耶佳（朝　日　中）
女子回転
三位　渡部沙耶佳（朝　日　中）

新体操
東北高等学校新体操選抜大会
個人総合
二位　佐々木真子（山形六中）

山形県高等学校新人体育大会

男子硬式テニス部　ベスト4
優勝　団体

女子硬式テニス部
団体戦　優勝
個人戦
二位　佐藤　千晴（中山中）

男子バスケットボール部　三位

ボクシング部
学校対抗　優勝
ピン級
優勝　坪沼　智眞（山形十中）
ライトフライ級
優勝　佐々木智浩（上山南中）
二位　菅井　尚道（山形四中）
フライ級
二位　佐藤　世廉（深川三中）
バンタム級
二位　石井　大雅（山形六中）
ライト級
優勝　岡澤セオン（山大附中）
ライトウェルター級
優勝　飛塚　佑輝（山形二中）
ウェルター級
二位　齋藤　絵夢（大　江　中）
ミドル級
優勝　増渕　浩太（蔵王一中）

女子ハンドボール部　優勝

ラグビー部　四位

少林寺拳法部
規定単独演武　優勝
規定組演武　優勝
自由組演武　優勝

女子バスケットボール部　三位

新体操
個人総合
一位　国井　麻緒（山形六中）
二位　佐々木真子（山形六中）

山形県大会

野球部
秋季山形県高等学校野球一年生大会　ベスト4

男子バスケットボール部
藤井・高野杯山形県高等学校バスケットボール選手権大会　二位

女子バスケットボール部
藤井・高野杯山形県高等学校バスケットボール選手権大会　三位

サッカー部
全国高等学校サッカー選手権大会山形県大会　二位

女子硬式テニス部
山形県私立高等学校テニス大会　団体戦　優勝
東北春季ジュニアテニス大会山形県予選会
二位　佐藤　千晴（中山中）
東北室内ダブルス選手権山形県予選会（ジュニア）
ダブルス
優勝　高内　麗（山　辺　中）

スキー部
山形県高等学校スキー大会
男子大回転
優勝　深瀬　悟志（山形四中）
男子回転
優勝　深瀬　悟志（山形四中）
女子大回転
優勝　上野世玲奈（立　川　中）
女子回転
優勝　渋谷　光（朝　日　中）

男子ハンドボール部
山形県総合ハンドボール選手権大会
二位　日大山形Aチーム
三位　日大山形Bチーム

文化部

生物部
県高校総合文化祭　科学専門部長賞
県高校科学部研究発表会　優良賞

美術部
県高校美術展油絵
努力賞　多勢　恵（新庄中）

ダンスドリル部
全日本チアダンス選手権大会　全国大会
POM部門出場

学年主任の抱負

一学年主任
平　和典

大きな夢

ご入学おめでとうございます。日大山形での高校生活が始まります。日大山形高校には、君たちの夢をかなえる可能性にあふれた活動の場がたくさんあります。そして、夢を追うことが君たちの人生を意味のあるものにし、価値あるものにすることを覚えておいてください。夢を追うことを、絶対に忘れないでください。

夢を追い求めることは、容易なことではありません。だからこそ価値があるのです。勉強の苦しさ、部活動の苦しさ、集団生活の大変さ、そして自分の弱さと戦いながら大きな夢の実現に力強く進んでください。

本校は日本大学の付属高校です。日本大学は日本一の総合大学です。諸君の夢実現のための多くの学部、学科が用意されています。また国公立大学や他私大、専門学校、就職にも多くの先輩達が進み社会で大いに活躍しています。

日本大学山形高等学校で自分の持つ夢を形にできるよう、積極的に活動し可能性を追い求め、これからの高校生活と将来が充実することを期待しています。

二学年主任
工藤　秀男

2年生の諸君に託す期待をこめて

さて、高校での一年を経験していかがでしたか。手応え十分であったというより甘く見すぎて失敗したという諸君もいることでしょう。一年当初の初心に立ち返り、目標をさらに明確にして、倦まずたゆまずこの新たな一年をしっかりと歩んでいってほしいものです。二学期には高校時代でもっとも大きな行事である修学旅行がひかえています。文理選択で編成した新たなクラスに集った未知なる仲間との絆を確かなものにしていってください。お互いの個性を尊重しながら切磋琢磨して人間的にも大きく成長していってほしいものです。入学してきた後輩たちがあなた方先輩の後ろ姿を見ています。学校生活でも部活でも後輩の模範となるように心がけてください。勉学でも部活でも優れた先輩たちをいずれは追い越せるように、日に日に新たな自分を自主創造して、大きな未来の可能性に雄々しくチャレンジしていってください。

三学年主任
池田　卓郎

日々の時間を大切にしよう

早いもので最高学年を迎えました。校内外において後輩に対して生活面、部活面で模範を示し、全国高校総体、夏の甲子園大会に向け、最後の挑戦が待っています。全クラブが切符を勝ち取ることを願っています。進路面においては「十年後の自分」を見据えての勉強時間の確立が要求されます。日々の学習成果を定期試験、学外テストで確認してください。偏差値六十を目標にして、授業を第一とし過去問を解くことによって確認してください。

高校、大学を出て社会に入るとき、パスポート（履歴書）の提示を求められます。内容は学歴、資格、趣味、そして当社を選んだ理由を自筆で書きます。自信をもって提出できるよう精進してください。履歴書の項目にありませんが母校の校歌を歌えることも立派な履歴です。この一年歌詞を噛みしめて大きな声で歌ってください。

新任教職員紹介

よろしくお願いします

和田（わだ）　京（けい）先生
（数学）

今年度一年九組の担任をすることになりました。教科は数学、部活はサッカー部の顧問をします。新天地で戦えるというこの上ない機会です。しっかりとしたスタートダッシュを切れるよう準備し、「日大山形の生徒のために」を念頭において、これから頑張っていこうと思います。校舎ですれ違う際はぜひ声をかけてください。それでは、皆さんよろしくお願いします。

遠藤（えんどう）　暢宏（のぶひろ）職員
（事務）

今年度から日本大学山形高等学校・中学校でお世話になります、事務職員の遠藤です。本校の卒業生ですが、久々の学校にいまだに慣れていません。生徒の皆さんとは、鍵の借用や証明書等の発行で接する機会があると思います。どうかよろしくお願いします。皆さんの明るく楽しい学校生活に少しでも参加させていただければ幸いです。よろしくお願いします。

佐藤美喜子（さとうみきこ）先生
（芸術）

こんにちは。この四月から音楽の講師として勤務することになりました。前にも二年間程お世話になり、本校の卒業生でもあるので母校に勤務できることは幸せです。授業の他、吹奏楽部の指導も受け持つことになり、表現力豊かな演奏を目指して頑張りたいと思います。オペラやコンサート等の演奏活動もしております。どうぞ宜しくお願い致します。

森（もり）　和彦（かずひこ）職員
（警備員）

「春」。清々しい言葉です。今このとき、皆様と一緒に新しい一歩を踏み出すことが出来ました。この気持ちを大切に、皆様が楽しい高校生活を送れますように少しでも役立つことが出来ればと思っています。皆様の明るい笑顔を糧として、精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

中学校

卒業式
―新たな旅立ち―

雪も解け始めようやく春の兆しが感じられる弥生十五日、十八名の卒業生が巣立った。

在校生の二年生一七名の前での式であった。多くの教職員と来賓の方々に見守られながら、学校長より一人ひとりに卒業証書が授与された。緊張の中にも中学校三年間の充実感とこれから始まる高校生活へのあふれる期待が見て取れた。

在校生総代として生徒会長の清野結友子は先輩への心温まる感謝の言葉、本校最後となる学年としての決意を述べて送辞とした。

達成感と期待感

卒業生総代として工藤かえで前生徒会長が、学校行事の思い出、英語学習の充実感、後輩へ、家族へ、担任の橋本先生をはじめとする多くの先生方への感謝、そして未来への決意を述べ、最後に「がんばれば報われる　報われるとヤル気が出る　ヤル気が出ると前に進む　前に進むと希望が見える　夢も見える　夢は叶えるもの　やればできる夢かなうとまた頑張れる」を添えて答辞とした。

担任の橋本先生の涙が印象的であった。

心のこもった答辞

駅伝大会

四月十三日（土）に市中駅伝大会が「あかねヶ丘陸上競技場」で行われた。本校として最後の参加となったこの大会に向け、長期的な計画のもとに練習を重ねてきた。入学したころは、数百メートル走ることもままならなかった者が多かったのに、襷をつなぎ立派にこの駅伝大会を走りきることが出来た。タイムは、他のチームに比べれば足元にも及ばないかもしれないが、自分たちの出来る限りの努力をしてきた結果だった。何より、みんなで共に頑張ってきた「絆」が私たちの宝物となった。

全校生徒が駅伝チームメンバー

中学校

第13回ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ付属高校生のイースター・プログラム

三月十七日～四月三日、恒例の語学研修が行われた。本校はじめ各付属校二十四校から三名ずつ、七十二名が充実した研修を行った。英語での授業のほか、郊外への遠足あり、ロンドン見学ありと楽しい経験だったようだ。

ケンブリッジの思い出

二年　長岡　真由（山形十中）

今年はなかなか天候に恵まれませんでしたが、とても充実した研修を送ることが出来ました。特に建物が綺麗で、言葉では言い表せないほどの美しさでした。授業内容はゲームがほとんどでした。また食事ではヨーグルトの中にお米が入っていたりと、驚きの連続でした。オクスフォード研修ではハリーポッターの撮影場所を観光したり、ロンドン研修ではビッグベンやバッキンガム宮殿などを見学しました。アクティビティのパンティングやスポーツ大会などを通してPA（プログラムアシスタント）の方とも仲良くなることが出来ました。またいつかケンブリッジに行きたいです。

人と人との繋がり

三年　槇　慶子（河北中）

私は以前からイギリスに興味があり、また世界の主要語ともなっている英語を使って、たくさんの人々と繋がりを持ちたいという思いから、今回の「イースター・プログラム」に参加しました。最初は期待と不安が混じり合っていましたが、日に日に英語に慣れていき、授業で積極的に発言できるようになりました。十七日間という短い間でしたが、とても充実した日々を過ごすことが出来ました。また、共に研修に行った付属高校生とも、とても良い関係を築くことが出来ました。最後に、英語に興味のある人は、ぜひ参加してほしいと思います。誰もが、行って良かったと思うはずです。

友達との写真

一生に一度の出会い

二年　加藤　桃子（日大山中）

PA、大学の先生、友達とたくさんの出会いがありました。特にPAの方々とは、時間の許す限りディナーやアクティビティーを通してたくさん交流しました。最初は言いたいことが上手く伝わりませんでした。しかし、授業で学習したことを思い出しながら、覚束無い英語で話すうちに、相手に伝わっていくのを実感することが出来ました。そして、流れるようになめらかな英語の中で耳が日に日に慣れていきました。少しずつPAとの会話が続くようになり、とてもうれしかったです。イギリスで作った思い出を大切にして、これからの励みにしたいです。行って良かったと心から思います。

ビッグベン

日大山形ハイスクールリポート

Be Ambitious

リポーターのJORIが日大山形高校に突撃取材！
学校内での出来事や部活動の活躍などを、
生徒や先生にインタビューします。

FM山形（80.4MHz）
毎週金曜日　17:50～17:54

学校説明会

全体説明と個別相談・校舎見学・部活動見学

	期　日	会場及び時間
第１回	平成25年 10月６日(日)	受　付　9:20～ 9:55
第２回	10月20日(日)	説明会(第一体育館)　10:00～11:40
第３回	11月17日(日)	以下は希望になります。
第４回	12月１日(日)	個別相談 11:40～
第５回	12月15日(日)	校舎見学 11:40～12:10(予定) 部活動見学 11:40～12:30(予定)

※上記以外の期日に学校参観をご希望の方は、ご遠慮なくお電話の上ご来校ください。
※部活動見学については、見学参加前にお問い合わせください。
（023-641-6631 担当／小笠原、渡部）

※学校説明会では、学校生活全般、並びに入試に関する詳しい説明を致します。
※事前のお申し込みは必要ありません。上履きをご持参ください。

フォト・ア・ラ・カルト

新たな仲間と

オリエンテーション

藤井・高野杯

初めてのHR

レディオサイエンス　サプライズライブ in 日大山形

中学校卒業式

高校卒業式

編集後記

春。学校では別れと出会いの季節だ。その真ん中には明白な節目が存在する。昨日まで別れの季節で今日から出会いの季節。昨日まで二年生で今日から三年生。昨日まで中学生で今日から高校生。しっかりと気持ちを切り替える必要がある。

新しい環境はその気持ちの切り替えに大きく影響する。新しい教室。新しい担任の先生。新しい文房具。一年前とは違うスケジュール。実は一年生はある意味節目の学年でもある。学習指導要領が新しくなり、数学、理科、英語など新しい科目の枠組みで学習する。

最上級生となった三年生。後輩ができた二年生。新しい環境での一年生。中学校最後の学年となる中学三年生。本校生の今年一年の活躍を期待している。

日本大学山形高等学校・中学校広報部
〒990―2433　山形市鳥居ケ丘四―五五
電　話　〇二三―六四一―六六三一（代）
ＦＡＸ　〇二三―六四一―六六三四
ＵＲＬ　http://www.ymgt.hs.nihon-u.ac.jp
印　刷　㈱大風印刷
写真提供　㈲カメラの石山